

2019 年 9 月 6 日
環境社会配慮助言委員会委員長 原嶋 洋平
担当ワーキンググループ主査 山岡 暁

ブータン国電カマスタープラン 2040 策定プロジェクト
(開発計画調査型技術協力)
ドラフトファイナルレポートに対する助言

助言案検討の経緯

ワーキンググループ会合

- ・ 日時 : 2019 年 8 月 16 日 (金) 14:00~16:03
- ・ 場所 : JICA 本部 (1 階 111 会議室)
- ・ ワーキンググループ委員 : 久保田委員、島委員、山岡委員、米田委員
- ・ 議題 : ブータン国電カマスタープラン 2040 策定プロジェクト (開発計画調査型技術協力) に係るドラフトファイナルレポートについての助言案作成
- ・ 配付資料 :
 - 1) SEA Draft Report_for PSMP2040_July2019
 - 2) ブータン国電カマスタープラン 2040 策定プロジェクト DFR(和)
 - 3) ブータン電力 MP スコーピング案への助言対応表
 - 4) DFR 和 Appendix_20190725
 - 5) 回答表及び別添資料
- ・ 適用ガイドライン : 国際協力機構環境社会配慮ガイドライン (2010 年 4 月)

全体会合 (第 105 回委員会)

- ・ 日時 : 2019 年 9 月 6 日 (金) 14:00~16:44
- ・ 場所 : JICA 本部 (1 階 111・112 連結会議室)

上記の会合にて助言を確定した。

助言

環境配慮

1. 既設の水力発電所の維持流量の決め方と実態及び、今後の水力発電所の維持流量の決め方を、FRに記述すること。(No.17 山岡委員)
2. SEA では JICA ガイドラインに基づき、保護区と生態系の項目を区別して評価結果をFRに記述すること。(No.26 米田委員)

以上